

青年海外協力隊 ・ シニア海外ボランティア 募集中

(独)国際協力機構<JICA>では、青年海外協力隊・シニア海外ボランティアを募集しております。募集期間は、10月1日から11月10日となっております。詳細はJICAホームページをご覧ください。

ホームページ：<http://www.jica.go.jp/>

問い合わせ先：JICA ボランティア募集選考窓口

〒150-0012 東京都渋谷区広尾 4-2-24 JICA 地球ひろば内

TEL：03-3406-9900 FAX：03-3406-9160

保健医療 <シニア海外ボランティア>

ラオス 保健省国立マホソット病院、新規<派遣2年>、実務経験15年以上、英語必須
臨床検査の精度向上を目指し、正確な検査結果を得るための検査方法を指導。各検査ユニットを巡回し、問題点の洗い出しや標準検査手順書の改訂を支援する。

ミクロネシア コスラエ保健サービス局コスラエ州立病院、新規<派遣2年>、実務経験5年以上、英語必須
スタッフに対し細菌検査と交差適合試験について指導し、病院の医療サービスや診断能力の質を向上させる。
検体検査の適切な検査について指導し、検査結果の信頼性を向上させる。

臨床検査技師 <青年海外協力隊>

パラオ 保健省パラオ国立病院 交替<派遣2年>、実務経験5年以上の臨床検査技師。

検査業務を実施しながら、正式な教育・訓練を受けていない検査技師に対する業務上の支援を行う。

ボツワナ 保健省国立中央検査研究所 交替<派遣2年>、大卒(保健医療)実務経験5年以上の臨床検査技師・細胞検査士。
病理検査室において、免疫組織化学染色による検査手法の指導を行う。組織病理診断や細胞塗抹標本のためのパバニコロ染色とスクリーニングなどの作業をサポートする。標本作製の質の向上に貢献。

ケニア 医療サービス省ケニア中央研究所微生物研究センター、新規<派遣2年>、実務経験5年以上の臨床検査技師
長崎大学熱帯医学研究所と連携し、振興・再興感染症の研究をおこなう拠点設置に取り組む。現地臨床検査技師と協力し、P2及びP3ラボを中心にBSL3レベルの病原体も含め、安全かつ効率的な検査業務実施に向けて指導と協力を行う。

上記以外にも「追加要請」が逐次JICAホームページに公開されますのでご覧ください。